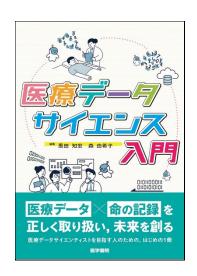
# 医療データサイエンティストを目指す人のための最初の一冊 書籍『医療データサイエンス入門』10/20 発売

株式会社医学書院

株式会社医学書院 (所在地:東京都文京区,代表取締役社長:金原 俊)は,新刊書籍『医療データサイエンス入門』 (編集 黒田 知宏 / 森 由希子)を 2025 年 10 月 20 日に刊行しました。

#### 書籍の概要



## ◆基本的な教養や知識を体系的に紹介

「医療データ」は患者一人ひとりの"命の情報"であり、特に取り扱いに注意が必要なデータです。 医療データサイエンスでは、このデータを分析・解析し、新たな医学的知見や医療技術を作り出します。 医療データサイエンスという新たな武器で未来の医療に貢献したいと考える人に、初めに手に取っていただきたい一冊です。

# ◆「医療データサイエンティスト」を目指すあなたに、知ってほしいいくつかのこと

世の中には、データサイエンスを学ぶためのたくさんの書籍がすでにあります。いずれの書籍でもデータの分析の技術については詳しく書いてくれていますが、医療データサイエンティストが知っておくべき基本的な「教養」や「知識」はあまり書かれていません。

データサイエンスのなかでも、医療データを扱う仕事はとても特別です。医療データは患者さん一人ひとりの命の記録ですし、 分析によって得られた知識は命を救ったり、医療の仕組みを変えたりするために使われますので、その影響は甚大です。単に目 の前にあるデータに、いくつかの分析手法を適用して、グラフを作って説明したら終わりというわけにはいきません。データの入口か ら出口まで、そのすべてについて責任をもたねばなりません。

## ◆「医療データ取扱専門家育成コース」のエッセンスを初学者向けに優しくまとめた書

日本政府は、日本国内の医療データサイエンスが活性化されるように、「次世代医療基盤法」と呼ばれる法律を 2017年5 月に制定しました。この法律を公布するにあたって、日本政府は基本方針を2018年4月に閣議決定しますが、そのなかで「国が講ずるべき措置」として「データ利活用基盤を適切に構築・運営できる人材や、医療情報を適切に利活用できる人材の養成確保」のために「育成の場としての大学」などを活用することを宣言します。

この基本方針に従って文部科学省が募集した「医療データ人材育成拠点形成事業」(2019~2023 年度)の 1 つとして、関西の 13 大学が、関西の医療関係の産官学の集まりである関西健康・医療創生会議と協力して実施した「関西広域医療データ人材教育拠点形成事業(KUEP-DHI)」の「医療データ取扱専門家育成コース」の教科書としてまとめました。本書はそのエッセンスを、医療データサイエンスに興味をもった初学者向けに優しくまとめたものです。

#### 書誌情報



書名:医療データサイエンス入門

編集:黒田 知宏(京都大学医学部附属病院 医療情報企画部 教授)

森 由希子 (京都大学医学部附属病院 医療情報企画部 准教授)

発行月: 2025年10月

判型: B5 頁数: 376

定価:5,720円(本体5,200円+税10%)

ISBN: 978-4-260-05320-4

発行元:医学書院

詳細・サンプル: https://www.igaku-shoin.co.jp/book/detail/112056

### ◆目次

第1章 ガイドラインができるまで

第2章 データの使い方

第3章 データの作り方

第4章 もう1つ大事なこと

■お問い合わせや取材のお申込みは下記までご連絡ください。

https://www.igaku-shoin.co.jp/inquiry/books

## 株式会社医学書院について

#### 【会社概要】

社名:株式会社医学書院

本社所在地:東京都文京区本郷 1-28-23

代表取締役: 金原 俊 設立: 1944 年 8 月

コーポレートサイトURL: https://www.igaku-shoin.co.jp/